

記 事

演 習 林 記 事

昭和56年度

I 人 事

- 1) 昭和56年8月31日付、武田 和技術補佐員は退職した。
- 2) 昭和56年9月1日付、松下育美が技術補佐員に採用された。
- 3) 昭和56年9月22日付、渡部広子事務補在員は退職した。
- 4) 昭和56年10月1日付、奥村英美が事務補佐員に採用された。
- 5) 昭和57年3月31日、演習林長伏見知道教授は任期満了した。

II 施 設・設 備

- 1) 昭和55年11月9日着工した米野々演習林管理研究棟新営工事は、昭和56年5月31日竣工し、内部設備をととのえ6月末使用開始した。
- 2) 米野々演習林管理研究棟の井戸の水量不足のため、昭和57年3月井戸斜孔ボーリング工事が行われた。

III 経 営

1) 生 産

2林班に、わ小班の一部、とー2小班及びよ小班の面積2.82ha内の立木689.63m³を松山市森林組合との伐木造集材作業請負契約により伐採し、スギ、ヒノキ素材427.002m³、モミ外広葉樹224.927m³計651.979m³を生産した。

2) 販 売

①前年度生産分スギ素材477.430m³は、松山市森林組合へ6,677,000円で売払った。

②当年度生産分651.979m³の売払先、数量、金額等は、次の通りである。

材 種	数 量	金 額	売 払 先
スギ・ヒノキ素材	258.752m ³	6,607,000円	新建設工業株式会社
〃	168.300	3,029,000	九和林業株式会社
モミ・ツガ素材	32.158	390,000	〃
ケヤキ等広葉樹素材	6.658	325,000	松山市森林組合
ザッパルプ材	186.111	1,949,800	伊予木材株式会社
計	651.979	12,300,800	

③当年度販売数量は、1,129.409m³で、収入額は18,977,800円である。

3) 植 付

①当年度伐採跡地2.82haにスギ4,150本（挿木1,850本，実生2,300本），ヒノキ3,050本，広葉樹（クヌギ，コナラ）700本，計7,900本の苗木を植付けた。

②前年度植付地（2林班に，わ小班内）にスギ1000本，ヒノキ200本及び2林班へ小班内にクヌギ500本を補植した。

4) 育 林

①幼齢造林地26.5haについて下刈を行った。（請負25.3ha，職員1.2ha）

②要除伐林分のうち17.2haについて除伐を行った。（請負11.7ha，職員5.5ha）

③1林班へ小班内3.5haについて枝打を行った。

5) 種 苗

①指定林分より，スギ4.5ℓ，ヒノキ2.0ℓの種子を採取した。

②スギ5,150本，ヒノキ3,250本，広葉樹1,200本計9,600本の山出苗を生産した。

IV 山林保護対策

防火線，境界の刈払い，職員による週1回の林内巡検，松山市消防団による林内防火診断等を行った。

V 演習林協議会

1) 昭和56年12月18日，第37回演習林協議会を開催した。

VI 全国大学演習林協議会

1) 昭和56年5月12日，全国大学演習林協議会春季総会が，東京青山会館で開催された。

2) 昭和56年10月14，15日，全国大学演習林協議会秋季総会が，岩手大学農学部農業教育資料館で開催された。

VII 学生の実験・実習

昭和56年度中，演習林において行われた学生の実験・実習は次の通りである。

1) 米野々演習林

実 習 科 目	期 間	学 生 数	担 当 教 官
造 林 学 実 習	56. 4. 9～56. 4.10	18 名	3 名
林木測定学実習	56. 8.26～56. 8.31	7 名	2 名
演 習 林 実 習	56. 9. 1～56. 9. 4	19 名	3 名
森 林 工 学 実 習	56.10. 1～56.10. 6	16 名	3 名
林木測定学実習	57. 2.27～57. 3. 4	12 名	2 名
造 林 学 実 習	57. 3. 4～57. 3. 6	10 名	3 名

2) 勝山試験地

造林学樹木学実験実習のうち、育苗実験・実習は4月6～8日にまき付、床替を行いその後年間を通じて行われた。学生数30名

VIII 試験・研究

1) 昭和56年8月1日～4日、六演習林共同試験研究会が米野々演習林で開催された。

2) 昭和56年度末現在、演習林内に設定され継続して測定・調査等の行われている試験地等は次の通りである。

林木育種部門

- (1) スギ品種特性試験第1試験地 (六演習林共同試験)
- (2) " 2 (")
- (3) " 3 (")
- (4) " 4 (")
- (5) 九州産スギ精英樹クローン特性試験地 (")
- (6) 愛媛県産 "
- (7) ヒノキ品種特性試験地
- (8) 関西地区スギ精英樹クローン特性試験地
- (9) スギ精英樹クローン特性試験地
- (10) スギ挿木増殖に関する試験地
- (11) ヒノキ "

なお、スギ、ヒノキの挿木増殖、交配等に関する試験は、主として勝山試験地で行っている。

水土保全部門

- (1) ライシメーターによる盛土のり面保護工試験地
- (2) 林道路面侵食試験地
- (3) 日本産雑草類によるのり面保護工試験地
- (4) 椴皮田切取のり面保護工試験地
- (5) 長井田切取のり面保護工試験地
- (6) 森林理水総合試験地
 - 1 森林量水試験地
 - 2 0次谷量水試験地
 - 3 林内雨量測定試験地 (4ヶ所)
 - 4 林外雨量測定試験地 (5ヶ所)
 - 5 樹幹流下量測定試験地 (2ヶ所)
 - 6 斜面ライシメーターによる層別浸透流出水量水試験地
- (7) 人工降雨によるのり面侵食試験地

その他

- (1) 林分材積生長量測定試験地No.1
- (2) " No.2
- (3) モミ・ツガ天然生林林分構成調査林

3) 昭和56年度中に研究室等が米野々演習林及び勝山試験地を利用した調査研究等の概要は次の通りである。

a) 試験・研究

- ① 降雨水によるのり面侵食に関する研究 (森林工学)
- ② 冠雪重による幹折れ幹曲りの力学的解析とその予防について (森林計画学)
- ③ 山地の流出機構の実験的研究 (九大砂防教室)
- ④ 演習林の昆虫相調査 (応用昆虫学)

- ⑤ 森林理水試験地における流出実験および侵食実験（森林工学）
- ⑥ 松山市日浦地区における山村林業実態調査（林政学）
- b) その他
 - ① 野鳥調査（東雲短期大学生物学教室）
 - ② 探鳥会（日本野鳥の会愛媛支部）
 - ③ 林研グループ交換会（松山市森林組合）
 - ④ ふるさとめぐり（自然散策）（松山市教育委員会文化教育課）
 - ⑤ 小学生の林業教室（日浦小学校）
 - ⑥ 落語の練習及び研究（愛媛大学落語研究会）
- 4) 気象観測の結果は別表に示す。
- 5) 昭和56年12月、演習林報告第18号500部を発行した。

IX 学部庭園管理

学部庭園の経常的維持管理のほか、拓翠寮周辺の環境整備、農学部福利会館及びユウカリ会館周辺の植樹を行った。

X 昭和56年度予算および決算

歳入予算

収 入 予 定 額	17,447,000円
-----------	-------------

歳入決算

収 入 額	18,977,800円
-------	-------------

歳出予算

(校 費)

演習林経費	17,815,000
理工系学部設備費	1,000,000
実習施設設備費	2,000,000
演習林ライシメーター設備費	1,000,000
新営に伴う内部設備費	10,009,000
林道受益者負担金	3,295,000
普通庁費	13,720
教官当積算校費	1,005,148
自動車維持費	47,500
設備更新費	208,400
予算節約額	△ 45,752
予算付替及び振替額	△ 1,752,385
諸謝金流用額	△ 36,000
前年度調整額	238,813
当年度調整額	2,856,610
計	37,655,054円

歳出決算

(校 費)

生産事業費	6,460,393
育林事業費	4,340,940
種苗事業費	969,395
土木事業費	856,882
諸調査費	59,920
実習・研究費	2,349,120
演報発行費	962,560
自動車維持費	961,789
管理費	4,602,915
設備費	12,796,140
林道受益者負担金	3,295,000
計	37,655,054円

(旅 費)

演 習 林 旅 費	672,660
会 議 出 席 旅 費	71,963
教 官 研 究 旅 費	191,508
学 内 連 絡 旅 費	11,000
予 算 節 約 額	△ 16,586
付 替 額(実 習)	△ 74,700
計	855,845円

(旅 費)

演 習 林 事 業 旅 費	203,625
会 議 出 席 旅 費	430,560
学 内 連 絡 旅 費	14,600
教 官 研 究 旅 費	194,160
実 習 関 係 旅 費	12,900
計	855,845円

昭和56年気象観測結果

(別表)

種目別	月別												年		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
気	平均	-1.2 (1.4)	0.8 (2.2)	4.7 (5.2)	9.4 (10.7)	13.1 (15.0)	18.4 (19.2)	24.3 (23.3)	22.8 (23.5)	22.6 (20.0)	15.9 (14.1)	7.2 (8.2)	3.6 (3.2)	11.8 (12.1)	
	最高	平均	3.8 (6.7)	6.3 (7.7)	11.0 (11.1)	16.5 (17.8)	21.0 (21.8)	24.5 (24.7)	29.4 (28.6)	29.5 (29.0)	25.2 (25.6)	20.0 (20.3)	12.8 (14.5)	8.8 (9.3)	17.4 (18.1)
		極	7.8 (16.5)	18.2 (19.0)	18.4 (23.4)	23.9 (27.2)	27.8 (31.6)	30.4 (30.6)	32.7 (33.2)	32.0 (33.0)	31.3 (32.2)	24.0 (28.2)	20.0 (24.2)	16.6 (17.4)	
	最低	平均	-5.2 (-3.1)	-3.4 (-2.5)	0.5 (-0.3)	3.7 (4.4)	7.1 (8.7)	14.4 (14.6)	19.3 (18.6)	17.1 (18.7)	14.7 (15.1)	9.2 (9.2)	3.5 (3.2)	-1.2 (-1.3)	6.6 (7.1)
極		-7.8 (-8.6)	-9.8 (-10.5)	-5.0 (-7.2)	-2.0 (-5.5)	2.0 (-0.4)	6.0 (5.0)	17.5 (12.7)	12.2 (11.3)	9.7 (5.0)	2.8 (-0.2)	-1.5 (-5.5)	-4.6 (-8.0)		
湿度	平均	76 (74)	78 (74)	78 (71)	77 (69)	74 (72)	80 (72)	79 (81)	71 (80)	75 (81)	77 (78)	78 (78)	77 (77)	77 (76)	
度	極	29 (15)	15 (14)	23 (7)	15 (8)	13 (7)	24 (12)	43 (10)	31 (29)	32 (19)	29 (16)	26 (10)	28 (15)		
降水	月	53.7 (80.8)	88.5 (93.3)	127.6 (110.8)	219.1 (192.2)	141.8 (167.2)	427.9 (342.1)	273.1 (207.9)	122.2 (233.2)	117.7 (241.5)	216.1 (160.1)	93.9 (101.7)	40.9 (76.5)	1,922.5 (2,007.1)	
	日最大	19.9 (91.3)	36.7 (48.6)	23.5 (51.9)	40.6 (129.4)	42.7 (104.5)	107.5 (218.2)	60.5 (113.5)	32.7 (300.5)	38.0 (271.0)	77.0 (102.7)	29.0 (52.9)	26.1 (39.9)		
水量	6時間最大	12.6 (28.5)	19.1 (23.3)	14.5 (38.5)	28.8 (44.5)	39.8 (57.0)	48.6 (147.7)	47.3 (61.6)	22.0 (169.5)	20.4 (161.5)	35.5 (61.8)	22.8 (45.2)	14.1 (22.5)		
	月	25.9 (29.2)	28.5 (32.1)	53.2 (59.9)	65.8 (70.5)	86.3 (84.6)	73.8 (67.2)	67.7 (85.2)	73.1 (88.2)	48.9 (85.5)	39.7 (50.2)	23.4 (32.1)	29.5 (27.5)	615.8 (692.2)	
蒸発量	日最大	1.3 (2.8)	2.0 (4.4)	3.6 (5.5)	5.1 (6.9)	5.1 (7.1)	6.4 (7.0)	4.7 (8.5)	3.8 (8.4)	3.9 (5.7)	2.8 (3.9)	1.8 (4.6)	1.7 (3.8)		

() 内は、昭和45年～56年の平均値および極値を示す。